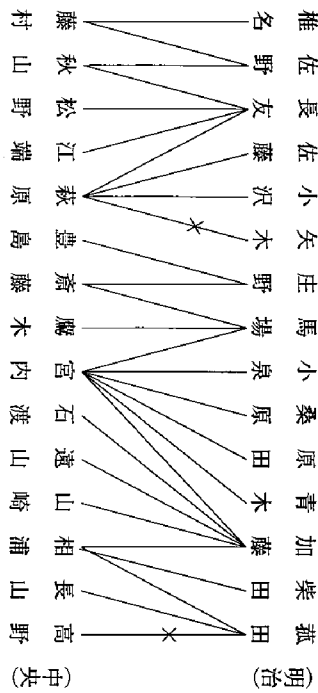


も敗れし中央大学剣道部選手は爾来練習怠りなく去三月十三日北島師範審判の下に第二回復讐仕合を同学道場に挙行せり選手各十五名三本勝負にて行ひしか明治方長友三人を抜き中央萩原に抜かれ萩原よく力め四人目にて引分となり暫く互角にて進みしか中央宮内破竹の勢にて五人を倒し三将加藤に及び遂に敗る加藤四人を倒し中央三将相浦に抜かれ副将亦破れ愈々明治方大将孤田出陣するに至り相浦面を脱く副将長山出て奮闘せしも効を奏せず惜哉倒れ中央大将高野出て孤田と立合ひしか双方隙なく奮闘五分に及び遂に引分となれり(委員報)



391 中央大学対明治大学剣道部仕合

〔『法学新報』第25卷4(285)号 大正4年4月1日〕

○中央大学対明治大学剣道部仕合 昨秋第一回仕合に於て脆く